5 ご使用者の方へ

1）安全上のご注意

① 積雪シーズン以外の期間では絶対通電しないで下さい。
② ルーフヒーターを施工した箇所には、釘打ちしたり、斧、スコップ、金槌、棒等で強くたたかないで下さい。
③ 氷塊やつららができないうちに通電して融雪を行いますと融雪効果が良いだけでなく氷魂やつららの落雪事故も防げます。又氷魂やつららが落下して危険が予想される場所では軒先に雪止めをつけて下さい。
④ 雪が解けない、あるいは漏電ブレーカーが作動した等の異状が発生した場合は、すぐ電源スイッチを切って工事された施工店又は弊社取扱店にご連絡下さい。

2）使用方法

●シーズン開始
① 専用スイッチを入れて下さい。ヒーターが作動します。
●シーズン終了
② 専用スイッチを切ってください。通電が止まります。
※各種センサーを設備されていない場合、スイッチの切り忘れに十分注意して下さい。故障の原因となります。

3）使用期間

平均的に12月中旬から3月下旬までのおよそ3ヶ月間使用して頂ければ効果的に融雪ができます。

4）シーズン前の点検

専用の漏電ブレーカーが正常に動作するかテストボタンを押して確認してください。
※ルーフヒーター制御盤のリレーは両切りにしてください。

6 保証について

・お買い上げ後1年間の保証期間内に、取扱説明書に従って正しくご使用した場合で、万一故障した場合には無料修理・調整致します。

・つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
・誤ったご使用や、不注意による故障又は損傷。
・不当な修理や改造による故障または損傷。
・火災 / 水害または地震など、天災地変による故障又は損傷。

・修理の時、付属品などは一部代替品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。

＜ご注意＞
●本書の内容の全部または一部を当社に無断で転載、あるいは複製することはお断りします。
●本書の内容は、改良のため予告なく変更する場合があります。

2024.04

販売・製造元 株式会社アサヒクリエイト
北広島市大曲工業団地4丁目5−3
TEL（011）375-6790

アサヒルーフヒーター

取 扱 説 明 書

このたびはアサヒルーフヒーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

アサヒルーフヒーターは、全国で一早く雪国の皆様に『快適で安心の冬』をと願い、融雪用電熱ヒーターとして実用化され、既に約 50 年の実績を有しております。長年にわたり数多くの実績を上げるとともに、全国の皆様に御愛用頂いております。

取り付け及びご使用にあたり、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお取り扱いください。尚、この説明書は必ずご利用者様にお渡しし、保管いただくよう依頼してください。

1 安全上のご注意

PSE 電気用品安全法適合品

ここに示した内容は、施工者、利用者、他の人々への危害を未然に防止するための重要な注意事項です。行ってはいけないこと、必ず実行していただくことを下記の絵の表示で区分、説明しています。

禁止事項 **強制事項**

⚠ 警 告

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。

- **本製品の改造・分解・切断**（異常動作・感電・火災・故障の原因となります）
- **仕様電圧以外の電流での使用の禁止**（火災、故障の原因となります）
- **漏電ブレーカーの設置回路に接続し、D種接地を行って下さい。**（万が一漏電した場合、感電・火災の原因となります）
- **電気配線工事は電気設備技術基準や内線規定に従って安全・確実に行って下さい**（電気設備技術法第 243 条など）
- **積雪シーズン以外（特に夏期）の期間で絶対通電しないで下さい。**（火災・故障の原因となります）
- **取付け前には、導電・絶縁チェックを行って下さい**

⚠ 注 意

取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うまたは物的損傷を負う可能性が想定される内容を示しております

- **既設の屋根に施工する場合、吊子の処理に注意して下さい**（製品に刺さり、絶縁不良の原因となります）
- **ヒーターを断熱材等で覆わないで下さい**（異常加熱・焼損の恐れがあります）
- **製品の折り曲げ・重ね等、しないで下さい**（異常加熱・焼損の恐れがあります）
- **指定場所以外には絶対釘を打ちこまないでください**
- **下地に鉄クズ、釘の突出等の無いことを確かめてからヒーターを設置して下さい**（故障の原因となります）
- **SCH は塩ビ管には使用できません**
- **水中での使用はできません。**

2 仕　様

【電圧 AC 100V】

型　番	CH-451	CH-401	CH-311	CH-201	CH-151	CH-111	TCH-311 A型・B型	TCH-201 A型・B型	SCH-651
消費電力	150w/m	135w/m	100w/m	65w/m	50w/m	35w/m	—	—	20w/m 10℃(周囲温度)
ヒーター巾	450㎜/m (480㎜/m)	400㎜/m (430㎜/m)	310㎜/m (340㎜/m)	200㎜/m (230㎜/m)	150㎜/m (180㎜/m)	110㎜/m (150㎜/m)	310㎜/m (340㎜/m)	200㎜/m (230㎜/m)	65㎜/m (95㎜/m)
ヒーター厚	2.2㎜/m								
リード線	VCT-2C×2m黒								VCTFK1.25sq-2C×2m黒
アース線	600V KIV 2.0sq×2m緑／黄								
保護鉄板	ガルバリウム鋼板（厚0.27㎜）								
重量(／m)	2.5kg/m	2.3kg/m	1.9kg/m	1.4kg/m	1.2kg/m	1.0kg/m	1.7kg/m	1.3kg/m	0.6kg/m

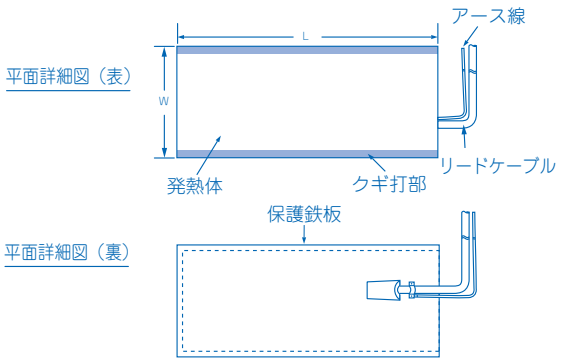
【電圧 単相 200V】

型　番	CH-452	CH-402	CH-312	CH-202	CH-152	CH-112	TCH-312 A型・B型	TCH-202 A型・B型	SCH-652
消費電力	150w/m	135w/m	100w/m	65w/m	50w/m	35w/m	—	—	20w/m 10℃(周囲温度)
ヒーター巾	450㎜/m (480㎜/m)	400㎜/m (430㎜/m)	310㎜/m (340㎜/m)	200㎜/m (230㎜/m)	150㎜/m (180㎜/m)	110㎜/m (150㎜/m)	310㎜/m (340㎜/m)	200㎜/m (230㎜/m)	65㎜/m (95㎜/m)
ヒーター厚	2.2㎜/m								
リード線	VCT-2C×2mグレー								VCTFK1.25sq-2C×2mグレー
アース線	600V KIV 2.0sq×2m緑／黄								
保護鉄板	ガルバリウム鋼板（厚0.27㎜）								
重量(／m)	2.5kg/m	2.3kg/m	1.9kg/m	1.4kg/m	1.2kg/m	1.0kg/m	1.7kg/m	1.3kg/m	0.6kg/m

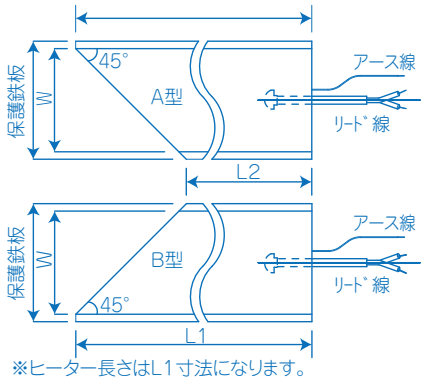
※（　）内の数値は保護鉄板の寸法です。
※ 200V 仕様は対地電圧 150V 以下で使用して下さい。

※ SCH は自己温度制御型です。
※ SCH の許容耐熱温度は連続 60℃
※ SCH の最適保持温度は 50℃以下

■構造と寸法（CH 型）



■構造と寸法（TCH 型）



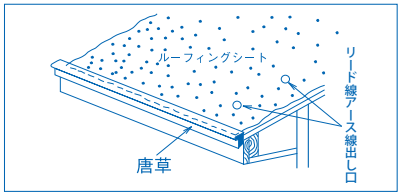
※ヒーター長さはL1寸法になります。
※ヒーター裏面はルーフヒーター標準型を参照下さい。

3 施　工（板金）

■長尺トタン

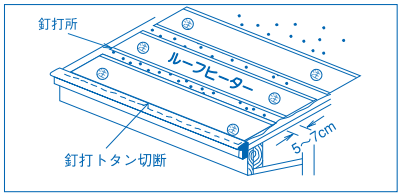
1. 準　　備

野地板の上に「ルーフィングシート」を取付け、軒先に「カラクサ」を取付けて下さい。
リード線の出し口をあらかじめ決め、穴をあける。
（必ずつば管または、合成樹脂管で保護してください。）



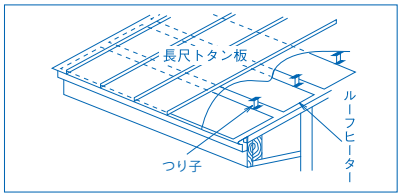
2. ヒーター取付け

ルーフヒーターの保護トタンを下にし、リード線、アース線を出し、釘打ち箇所に釘を打ち、野地板に止める。
2段以上ヒーターを取付ける場合、下段のヒーターとの間隔を5～7㎝とする。



3. 屋根トタン取付け

ルーフヒーターの取付け葺部には釘等で傷をつけないでください。つり子はヒーターとヒーターの間及びヒーター部外に取付けて下さい。



4 施　工（電気）

■ジョイントボックスの設置

軒下にリード線、アース線を下げた場合は、ジョイントボックスを軒下に設置し、リード線、アース線を導きます。
又、天井裏に引き込んだ場合は、天井裏に設置します。
（注）リード線、アース線の長さは2mですので2m以内の位置にジョイントボックスを設置してください。

■配線工事

右図に示す様に、各ジョイントボックス間の配線および漏電ブレーカー、過電流しゃ断器、積算電力計、タイムスイッチ等の機器間の配線を行います。

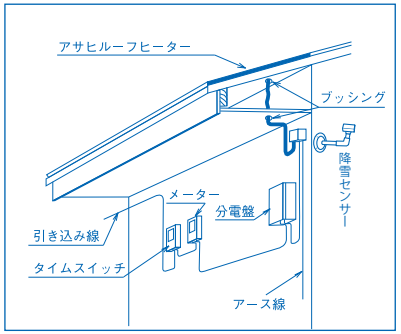
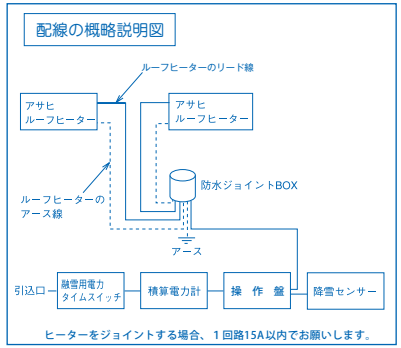
■アース工事

アース棒を地面に打ち込み、ジョイントボックスからのアース線を接続します。

■完工検査

完工検査は下記の項目について試験を行い、全項目について合格することが必要です。

1. ルーフヒーターの絶縁抵抗は500V絶縁抵抗計（メガー）で100MΩ以上であること。
2. D種接地工事接地抵抗100Ω以下）の確認。
3. 漏電ブレーカーの作動確認。
4. スイッチをON（入）にしてルーフヒーターが暖まることを確認する。
（夏期に行う場合は確認できしだいすぐスイッチを切ってください。）
5. ルーフヒーターの定格電圧と一次側の電圧が同じであるか確認する。



（施工例）